

(様式①)

事業計画書目次

[教育委員会事務局]

15款6項3目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	中央図書館運営費	1,273,852	1,258,499	956,826	938,997	317,026	319,502	○
2	地域図書館運営費	201,575	199,425	180,165	177,812	21,410	21,613	
3	調査資料事業費	374,895	374,419	374,322	373,837	573	582	
4	中央図書館利用者サービス事業費	125,715	125,708	124,919	124,912	796	796	
5	障害者サービス事業費	8,958	4,874	8,014	5,314	944	△ 440	○
6	地域図書館・図書取次業務委託事業費	140,333	140,333	120,949	120,949	19,384	19,384	
7	市立図書館指定管理事業費	188,522	188,483	181,937	181,898	6,585	6,585	
8	学校連携・地域連携事業費	1,342	1,342	1,275	1,275	67	67	
9	新たな図書館像の策定事業	45,000	45,000	0	0	45,000	45,000	○
	計	2,360,192	2,338,083	1,948,407	1,924,994	411,785	413,089	

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	企画運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	15-6-3-1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	会計	15 款	6 項	3 目	枝番号	1
事業名称	中央図書館運営費			政策番号	6	政策指標
					2	施策番号
					4	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,273,852			15,353		1,258,499
補助事業 単独事業						0
令和4年度	956,826			17,829		938,997
増△減	317,026	0	0	△ 2,476	0	319,502

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計
子算	649,213	632,061	1,281,274	700,461	683,276	1,383,737	768,585	740,308	1,508,893
決算	627,208	611,698	1,238,906	693,902	680,241	1,374,143	730,650	716,895	1,447,545

事業概要	<p>(1)第3次図書館情報システム運用経費(市立図書館全館のオンラインシステムの運用)</p> <p>(2)会計年度任用職員経費(図書館運営を補助する会計年度任用職員を雇用)</p> <p>(3)施設管理経費(設備保守委託や施設修繕等、中央図書館の施設管理。ESCOサービス期間(R3~R15))</p> <p>(4)図書館利用等経費(図書館年報や広報誌の発行。広告事業の実施)</p> <p>(5)全館に係る経費(図書資料等運搬業務の委託。関係機関との調整)</p> <p>(6)その他の運営費(その他中央図書館の運営に係る事務)</p> <p>(7)第4次図書館情報システム構築・運用経費(令和6年1月の稼働開始に向けての次期図書館情報システム構築の実施)</p>
事業開始年度	平成2年度
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	中央図書館は図書館全体の運営管理や事業の企画立案及び総合調整を行うとともに、図書館情報システムの運用や図書館資料の物流などの拠点としての役割を果たしている。中央図書館の運営により、市立図書館18館が一体となった図書館機能を維持できる。
--------------------------------	---

根拠・データ等	<p>【横浜市立図書館年報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18館入館者数：2年度5,104,852人、3年度6,630,539人、4年度(見込)7,000,000人、5年度(見込)7,000,000人 ・登録者数：2年度883,160人、3年度879,547人、4年度(見込)900,000人、5年度(見込)900,000人 ・貸出者数：2年度3,189,808人、3年度4,023,174人、4年度(見込)4,050,000人、5年度(見込)4,070,000人 ・貸出冊数：2年度8,480,384冊、3年度10,947,111冊、4年度(見込)11,000,000冊、5年度(見込)11,050,000冊 ・予約受付冊数：2年度3,026,572冊、3年度3,467,033冊、4年度(見込)3,537,420冊、5年度(見込)3,537,420冊
---------	--

事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
中央図書館 入館者数	単位	目標	808,000	944,000	944,000	944,000	944,000	944,000
	人	実績	630,856	827,728				
貸出冊数	単位	目標	-	10,000,000	11,000,000	11,050,000	11,100,000	11,150,000
	冊	実績	8,480,384	10,947,111				
予約受付冊数	単位	目標	-	3,103,000	3,537,420	3,537,420	3,537,420	3,537,420
	冊	実績	3,026,572	3,467,033				

事業スケジュール	<p>平成6年4月：中央図書館開館、図書館情報システム全面稼働</p> <p>平成12年4月：市立図書館全館で祝日等年間30日の開館日拡大、中央図書館の火～金曜日の開館時間を午後8時30分までに延長</p> <p>平成13年12月：市立図書館全館で月曜日開館開始</p> <p>平成15年1月：図書館情報システムを更新</p> <p>平成25年1月：図書館情報システムを更新</p> <p>令和6年1月：図書館情報システムを更新予定</p>
----------	--

(単位：千円)

細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 第3次図書館情報システム運用経費	159,726	217,657	▲ 57,931
② 会計年度任用職員経費	223,588	219,963	3,625	報酬改定による増
③ 施設管理経費	227,821	186,798	41,023	光熱水費単価上昇による増
④ 図書館利用等経費(旧広報経費)	3,403	3,744	▲ 341	利用案内等動画の隔年作成による減
⑤ 全館に係る経費	57,193	57,566	▲ 373	図書資料運搬委託の運行日数見直しによる減
⑥ その他の運営費	838	867	▲ 29	ライセンスの管理担当課変更による減
⑦ 第4次図書館情報システム構築・運用経費	601,283	203,231	398,052	システム構築による増
⑧ 緊急雇用創出事業	0	67,000	▲ 67,000	事業終了に伴う減
⑨			0	
⑩			0	
細事業合計	1,273,852	956,826	317,026	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務
	小田川 紀可	久保寺 信行	阿部 未奈子

令和 5年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	企画運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	15-6-3-2
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費	<input checked="" type="checkbox"/> その他	3	目	枝番号	2	前年度事業名称
歳出予算科目	一般会計	15	款	6	項	3	目
事業名称	地域図書館運営費			政策番号	6	政策指標	2
				施策番号	4	施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	201,575			2,150		199,425
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	180,165			2,353		177,812
増△減	21,410	0	0	△ 203	0	21,613

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	156,842	172,542	163,768	201,575	201,575	201,575
	市債+一般財源	154,533	170,336	161,445	199,425	199,425	199,425
決算	事業費	166,033	186,690	180,141			
	市債+一般財源	163,816	184,678	177,994			

事業概要	①購入寄贈等資料の選定・収集・配架・整理、②市内在住、在勤、在学者への図書館資料の貸出 ③館内における図書館資料の閲覧、④図書館資料の周知及び読書、調査研究、資料等の相談 ⑤図書館の施設管理、⑥読書活動・地域の情報拠点として、企画展示や講座・講演会等の開催
事業開始年度	昭和49年度
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資することを目的とする。
--------------------------------	---

根拠・データ等	【横浜市立図書館年報】 ・入館者数(山内除く)：2年度4,115,013人、3年度5,351,165人、4年度(見込)5,531,000人、5年度(見込)5,531,000人 ・登録者数：2年度669,951人、3年度667,463人、4年度(見込)670,000人、5年度(見込)670,000人 ・貸出者数：2年度2,074,260人、3年度2,599,020人、4年度(見込)2,600,000人、5年度(見込)2,600,000人 ・貸出冊数：2年度5,948,819冊、3年度7,661,844冊、4年度(見込)8,121,000冊、5年度(見込)8,121,000冊 ・予約受付冊数：2年度155,556冊、3年度233,330冊、4年度(見込)247,000冊、5年度(見込)247,000冊
---------	--

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
入館者数 (山内除く)	単位	目標	5,882,208	5,531,000	5,531,000	5,531,000	5,531,000	5,531,000	5,531,000
	人	実績	4,115,013	5,351,165					
貸出冊数 (山内除く)	単位	目標	7,439,631	6,958,000	8,121,000	8,121,000	8,121,000	8,121,000	8,121,000
	冊	実績	5,948,819	7,661,844					
予約受付冊数 (山内除く)	単位	目標	182,106	192,000	247,000	247,000	247,000	247,000	247,000
	冊	実績	155,556	233,330					

事業スケジュール	・昭和49年度 昭和49年10月6日磯子図書館開館、現地域図書館数17館 ・平成22年度 山内図書館に指定管理者制度を導入 ・平成23年度 都筑図書館、戸塚図書館の2館に司書補助業務(窓口業務等)を対象に外部委託を導入
----------	---

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域図書館運営費	201,575	180,165	21,410
②				0	
③				0	
④				0	
⑤				0	
⑥				0	
⑦				0	
⑧				0	
⑨				0	
⑩				0	
	細事業合計	201,575	180,165	21,410	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 小田川 紀可	係長 久保寺 信行	庶務係 秋本 美香
--------------------	--------------	--------------	--------------

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	調査資料 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	15-6-3-3
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	一般会計	15 款	6 項	3 目	枝番号	3
事業名称	調査資料事業費			政策番号	6	政策指標
					2	施策番号
						4
						施策指標

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	374,895			476		374,419
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	374,322			485		373,837
増△減	573	0	0	△ 9	0	582

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	事業費	250,452	352,064	346,814	374,895	374,895	374,895
	市債+一般財源	249,967	351,579	346,329	374,419	374,419	374,419
決 算	事業費	260,622	361,121	340,794			
	市債+一般財源	259,933	360,396	338,280			

事業概要	第二次横浜市民読書活動推進計画に基づき、市民の読書活動の推進のため魅力ある図書の充実に取り組みます。利用者の課題解決に資する専門図書に加え、貸出冊数増、図書取次サービス増設による利用増に対応するため、新刊書の充実を図ります。また、令和3年3月から開始した電子書籍サービスもさらに充実していきます。
事業開始年度	平成5年
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例・同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律、子どもの読書活動の推進に関する法律

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>①市立図書館の機能・役割として資料・情報の提供を通して市民生活を支援することが挙げられます。資料の提供については全館で約400万冊の多様性のある資料を所蔵し、市民の学習や課題解決に役立てられています。また令和3年3月から電子書籍サービスも提供を開始し、市民の知的ニーズに対してのサービスの充実を図っています。情報の提供については、豊富な蔵書を活かし、利用者の必要とする資料・情報等の提供、関連機関の照会、文献複写の取次など情報入手の支援を行うほか、本市区局を支援する庁内情報拠点化事業を展開し、区局支援を通じて間接的な市民サービスを提供しています。あわせて、オンラインデータベースの市民利用提供も行い、市民の調査研究の支援を充実させています。課題としては、新たな資料・情報の提供のため、さらなる蔵書の充実が必要であること。資料の新規購入及び寄贈の受入の進捗とともに、取得した資料をより長期に、大切に市民利用に供するための設備が現状では受入量に追いついていません。またオンラインデータベースやインターネットの閲覧に使用するPC機材の更新及びセキュリティの向上も必要となっています。</p> <p>②毎年新たに刊行される図書、質の高い資料等を選定・収集することにより市民の多様な情報要求に応えるとともに、横浜市の情報拠点として広く市民に活用され、ビジネスや医療などさまざまな課題解決を支援する場であるために必要な事業です。多様な市民の情報要求に応えられる質の高い蔵書構成により、多くの市民の方が資料を利用しているほか、レファレンス業務も多くの方が利用しています。また、ホームページで公開しているデジタル化資料は、市民・企業・庁内事業等で活用されています。</p>
--------------------------------	--

根拠・データ等	<p>【横浜市の図書館2022（横浜市立図書館年報）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者数 <実績推移> 2年度 883,160人、3年度 879,547人、4年度（見込）900,000人、5年度（見込）900,000人 ・貸出者数 <実績推移> 2年度 約3,190千人、3年度 約4,024千人、4年度（見込）4,050千人、5年度（見込）4,070千人 ・貸出冊数 <実績推移> 2年度 約8,480千冊、3年度 約10,947千冊、4年度（見込）11,000千冊、5年度（見込）11,050千冊 ・寄贈冊数 <実績推移> 2年度 47,124冊、3年度 48,059冊、4年度（見込）50,000冊、5年度（見込）50,000冊 ・除籍冊数 <実績推移> 2年度 255,917冊、3年度 160,204冊、4年度（見込）180,000冊、5年度（見込）180,000冊 ・再活用冊数<実績推移> 2年度 3,750冊、3年度 4,290冊、4年度（見込）4,000冊、5年度（見込）4,000冊 ・雑誌スポンサー数<実績推移> 2年度 9件、3年度9件、4年度（見込）11件、5年度（見込）11件 <p>電子書籍サービスの利用状況は、令和3年度 貸出点数59,173点（令和3年3月24日サービス開始）</p>
---------	--

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
図書購入冊数	単位	目標	132,380	119,736	131,058	132,635	132,635	132,635	132,635
	冊	実績	128,660	123,207					
レファレンス件数	単位	目標	285,000	285,000	285,000	285,000	285,000	285,000	285,000
	件	実績	227,106	241,822					
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・平成5年度：事業開始 ・平成5年度：寄贈申出図書の受入れ開始 ・平成9年度：図書館ホームページ開設、インターネットによる蔵書検索サービス開始 ・平成16年度：デジタルアーカイブ「都市横浜の記憶」をホームページに公開 ・令和2年度：電子書籍サービス提供開始
----------	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	図書購入	230,375	229,655	720
②	定期刊行物購入	43,514	43,189	325	単価上昇による増
③	資料受入業務	53,517	53,603	▲ 86	
④	電子書籍サービス	26,698	28,094	▲ 1,396	
⑤	オンラインデータベース	8,574	7,791	783	新規2件導入による増
⑥	図書館資料のデジタル化	5,042	5,654	▲ 612	デジタル化作業の進捗に伴う減
⑦	その他経費	7,175	6,336	839	利用者用光回線増設に伴う増
	細事業合計	374,895	374,322	573	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	石合 智晃	鶴木 隆之	樋口 縁子

令和 5年度 事業計画書

事業局課	教育員会事務局	サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	15-6-3-4	
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費	<input checked="" type="checkbox"/> その他	新規拡充				
歳出予算科目	一般会計	15	款	6	項	3	
事業名称	中央図書館利用者サービス事業費			政策番号	6	政策指標	2
				施策番号	4	施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	125,715			7		125,708
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	124,919			7		124,912
増△減	796	0	0	0	0	796

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計
事業費	101,079		101,079	105,787		105,787	122,919		122,919	125,715		125,715	125,715		125,715	125,715		125,715
市債+一般財源	101,072		101,072	105,780		105,780	122,912		122,912	125,708		125,708	125,708		125,708	125,708		125,708
事業費	103,674		103,674	104,710		104,710	118,301		118,301									
市債+一般財源	103,668		103,668	104,702		104,702	118,296		118,296									

事業概要	中央図書館1階及び地下1階における窓口業務、予約対応、資料案内、閲覧業務、移動図書館の運営等を行い、市民の読書活動を支援します。
事業開始年度	昭和45年度、平成6年度
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	中央図書館及び移動図書館における利用者登録、閲覧、貸出・返却、予約などの定型的司書補助業務を一元的に委託することにより効率的な運営を行うとともに、ヘルプデスク及び代表電話における総合案内及び資料検索、学校・地域との連携など、図書館の専門的知識を要する業務に司書が従事することにより、市民の読書活動に対し質の高いサービス提供体制を整えています。また、令和4年度から移動図書館車両2台体制による運行により、市内30か所への定期巡回に加え、区役所等のイベントへの特別運行などを実施し、地域における市民の読書活動を支援しています。
--------------------------------	---

根拠・データ等	『横浜市の図書館2021 横浜市立図書館年報』を基にした推計※令和4年度及び令和5年度は見込み ①中央図書館1日平均入館者数 2年度2,082.0人、3年度2,406.2人、4年度2,500人、5年度2,600人 ②中央図書館貸出冊数(年間) 2年度659,556冊、3年度850,005冊、4年度851,000冊、5年度852,000冊 ③移動図書館貸出冊数(年間) 2年度98,347冊、3年度125,319冊、4年度150,000冊、5年度150,000冊 ④予約受付総冊数(年間) 2年度3,026,572冊、3年度3,467,033冊、4年3,537,420冊、5年度3,537,420冊 【利用者サービス事業の近年の状況】 令和4年1月 日吉図書取次所開所 4月 貸出冊数の変更(6冊から10冊に増加) 郵送による新規登録・登録更新サービス開始 移動図書館車両2台体制による運行開始(定期巡回場所:21か所→29か所に拡充) 令和5年1月 移動図書館定期巡回場所30か所に拡充
---------	--

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
市立図書館の新規登録者数	単位	目標	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	人	実績	41,221	56,648					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	1 司書補助業務委託長期継続契約 期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日 2 移動図書館はまかせ1号車両更新 令和6年度 製作 令和7年度 使用開始
----------	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	中央図書館利用者サービス事業費	125,715	124,919	796	司書補助業務委託スライド増
	細事業合計	125,715	124,919	796		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	山内 正伸	係長	吉田 薫	係	佐竹 聡子
--------------------	----	-------	----	------	---	-------

令和 5年度 事業計画書

事業局課	教育員会事務局	サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号		
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
歳出予算科目	一般会計	15 款	6 項	3 目	枝番号	5	
事業名称	障害者サービス事業費			政策番号	6	政策指標	2
					施策番号	4	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	8,958	3,284	800			4,874
補助事業	6,569	3,284	800			2,485
単独事業	2,389					2,389
令和4年度	8,014	1,800	900			5,314
増△減	944	1,484	△ 100	0	0	△ 440

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費		3,135	6,344	8,958	8,958	8,958
算 市債＋一般財源		3,135	5,279	4,874	4,874	4,874
決 事業費		4,381	6,376			
算 市債＋一般財源		4,381	5,313			

事業概要	<p>障害者支援事業</p> <p>1 視覚障害者その他視覚による表現の認識が困難な者(以下「視覚障害者等」という。)への次の4事業</p> <p>①音訳・テキスト化図書製作</p> <p>②音訳・テキスト化図書のサビエ図書館(運営:特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会)からの取り寄せ及び貸出</p> <p>③活字図書資料の朗読サービス</p> <p>④音訳・テキスト化ボランティアの人材育成及び活動支援</p> <p>2 心身障害者等を対象とする来館困難障害者への図書配送事業</p> <p>※本事業は令和元年度予算まで「中央図書館利用者サービス事業費」に含まれていた。</p>
事業開始年度	平成6年度
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例、郵便法、障害者差別解消法、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	読書バリアフリー法等の関連法令に基づき、図書館利用に障害がある者のため、利用しやすい資料やサービスの提供等による情報保障の一層の充実と、読書活動の推進を図ります。
根拠・データ等	<p>①市内の障害者手帳(視覚障害)取得者数【横浜市統計書第14章社会福祉から】</p> <p><推移>2年度末6,443人、3年度末6,483人、4年度末6,506人(見込み)、5年度末6,529人(見込み)</p> <p>②視覚障害者等を対象とする視覚障害者等支援事業(登録者数)【以下、「横浜市立図書館年報」から】</p> <p><推移>2年度669人、3年度670人、4年度700人(見込み)、5年度700人(見込み)</p> <p>③来館困難な心身障害者への図書配送事業(登録者数)</p> <p><推移>2年度591人、3年度634人、4年度660人(見込み)、5年度683人(見込み)</p>

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
録音図書(デ イジー)蔵書 数	単位	目標	—	1,516	1,576	1,636	1,696	1,756	1,816
	タイトル	実績	1,472	1,516					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<p>昭和54年 戸塚図書館で障害者支援事業開始</p> <p>平成6年 中央図書館開館により、サービス課に障害者支援事業担当を配置</p> <p>令和元年度6月 読書バリアフリー法施行</p> <p>令和4年4月 改正横浜市立図書館規則施行</p> <p>①同規則において障害者支援事業について定める。</p> <p>②読書バリアフリー法に基づき、サービス対象を拡大。</p> <p>(新たに、ディスレクシア等の発達障害、肢体不自由等の視覚障害者手帳取得者以外の読書に困難がある市民を対象。)</p>
----------	---

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	障害者サービス事業費	8,958	8,014	944	報償費の単価増
	細事業合計	8,958	8,014	944		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	山内 正伸	清水 順	佐竹 聡子

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	企画運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	15-6-3-5	
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
歳出予算科目	会計	15	款	6	項	3	
事業名称	地域図書館・図書取次業務委託事業費			政策番号	6	政策指標	2
				枝番号	6	前年度事業名称	
						施策番号	4
						施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	140,333	0	0	0	0	140,333
補助事業 単独事業						0
令和4年度	120,949	0	0	0	0	120,949
増△減	19,384	0	0	0	0	19,384

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	81,668	84,930	110,462	140,333	140,333	140,333
算 市債+一般財源	81,668	84,930	90,462	140,333	140,333	140,333
決 事業費	85,167	83,021	107,928			
算 市債+一般財源	85,167	83,021	87,930			

事業概要	<p>①地域図書館司書補助業務委託：図書館運営を効率化し、司書がその専門性を生かして市民の調査研究活動の支援や読書活動の推進を行う時間を確保するため、窓口業務（貸出、返却・返本、書架整理等）と物流業務（予約本の検索、荷造り、仕分け等）等の司書補助業務を業務委託します。</p> <p>②図書取次業務委託：効果・効率的に市民に身近で便利な図書館サービスを提供するために、図書館以外の場所で予約した本の貸出・返却ができる図書取次サービスを業務委託により実施します。</p>
事業開始年度	①H23年度 ②H17年度
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>図書館は、読書により生活を豊かにするだけでなく、市民の生活・社会の基盤である福祉・経済・医療・学び等を支えるインフラでもあります。コロナ禍においては、正しい情報を得る手段としての側面も担います。窓口・物流業務等の定型的な司書補助業務を委託することで、司書は専門的な業務に従事し、多岐にわたる豊富な資料を活用して、幅広く市民生活の課題解決を支援します。</p> <p>①利用の多い地域図書館では、予約図書物流処理や貸出上限冊数増加による貸出・返却等の業務量増加への対応を会計年度任用職員だけでは担いきれず、司書職員の対応が必要な状況です。また、会計年度任用職員の指導なども司書の業務負担となっています。そのため、レファレンスや学校連携事業等司書の専門性を生かした市民への図書館サービスの充実や、区役所や区内の読書関連施設と連携しての読書活動推進事業実施のための業務時間の確保が難しい状況です。本事業により図書館運営を効率化することで、市民への図書館サービスの充実や、市民の読書活動の推進を図ります。令和3年度に開設した日吉図書取次所には、図書取次機能に加え、図書の企画展示や小規模イベント等、区との連携事業等ができる企画スペースがあります。港北図書館に地域図書館等司書補助業務委託を導入することで、効率的・効果的に港北図書館の司書が向かい、企画スペースを活用しながら読書活動推進事業を実施できるようになりました。</p> <p>②第二次横浜市民読書活動推進計画（R1.12月策定）の重点項目3「読書活動の拠点の強化と連携」で掲げた、身近で便利な図書館サービスの充実に向けた図書取次サービス事業の拡充のため、令和3年度に日吉図書取次所を開設しました。政令指定都市の中でも低い水準である、横浜市の人口比での図書館数・取次拠点を含むサービス拠点数を維持し、身近で便利な図書館サービスを提供します。</p>
--------------------------------	---

根拠・データ等	<p>①全館予約受付冊数 H22：281万件 R1：310万件 R2：303万件 R3：347万件 R4：360万件（見込） R5：360万件（見込） 感染症拡大の影響により、あらかじめ借りる本を予約して滞在時間を短くしたいという利用が増加しています。</p> <p>②横浜市の人口比での図書館数・取次拠点を含むサービス拠点数は、政令指定都市の中でも低い水準です。</p> <p>③R3年度レファレンス件数 都筑：26,575件 戸塚：16,182件 港北：8,529件 地域図書館17館平均：10,404件 業務委託館と比較すると、港北の件数は少ないが、貸出冊数は戸塚よりも多いので、窓口業務等の効率化が必要です。</p> <p>※根拠・データ等：横浜市立図書館年報、横浜市主要統計データ、日本の図書館（日本図書館協会刊行の統計資料） ※根拠・データと事業指標において、R2年度は感染症拡大防止のためのサービス限定や臨時休館（予約受付停止）の影響による減少あり。</p>
---------	--

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
合計貸出冊数 (図書館/図書取次)	単位	目標	162万/17.8万	216万/26万	250万/35.4万	250万/37.4万	250万/37.8万	250万/38.5万	250万/38.5万
	冊数	実績	185万/21.7万	236万/27.5万					
合計貸出利用者数 (図書館/図書取次)	単位	目標	58.5万/11.3万	78.2万/16.1万	82.4万/20万	82.4万/20万	82.4万/21万	82.4万/22万	82.4万/22万
	人	実績	66.1万/13.5万	82.3万/16.8万					
レファレンス件数 (3図書館合計)	単位	目標	4.9万	6.3万	5.4万	5.6万	5.6万	5.6万	5.6万
	件	実績	5.1万	5.1万					

事業スケジュール	<p>平成17年12月：二俣川駅・東戸塚駅行政サービスコーナーでの図書取次サービス開始 平成22年4月：青葉区内の図書取次搬送業務を山内図書館指定管理者の対象業務とした 平成23年4月：都筑・戸塚図書館、二俣川駅・東戸塚駅行政サービスコーナーでの司書補助業務委託開始 平成27年4月：区局連携事業見直し。平成27年度から、教育委員会事務局事業として実施 平成28年1月：港南台地区センターでの図書取次サービス開始 令和4年1月：日吉図書取次所での図書取次サービス開始 令和5年1月：港北図書館での司書補助業務委託開始</p>
----------	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域図書館・図書取次業務委託事業費	140,333	120,949	19,384	港北図書館司書補助業務委託に係る経費の増
	細事業合計	140,333	120,949	19,384		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務
	小田川 紀可	久保寺 信行	係 庄田 祥子

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	企画運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	15-6-3-6								
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他													
歳出予算科目	会計	15	款	6	項	3	目	枝番号	7	前年度事業名称				
事業名称	市立図書館指定管理事業費						政策番号	6	政策指標	2	施策番号	4	施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸取入		市債	一般財源
令和5年度	188,522			39			188,483
補助事業 単独事業							0
令和4年度	181,937			39			181,898
増△減	6,585	0	0	0	0	0	6,585

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	178,555	180,588	180,618	183,381	183,084	183,084
算 市債+一般財源	178,516	180,549	180,579	183,342	183,045	183,045
決 事業費	178,379	180,208	180,246			
算 市債+一般財源	178,364	180,183	180,221			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・山内図書館へ指定管理者制度を導入し、管理運営業務について指定管理者に委任する。 ・指定管理期間：令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5か年間） ・指定管理者の選定を行い、指定管理期間の管理運営業務について評価する。令和5年度は指定管理者選定評価委員会を開催予定なし。 ・平成28年度より、市立図書館あり方検討事業と山内図書館指定管理事業を統合した。 								
事業開始年度	平成18年度								
根拠法令・方針決裁等	図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市山内図書館指定管理者選定評価委員会要綱								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年、19年に実施した横浜市立図書館のあり方懇談会を踏まえて、図書館サービスの向上と効率的な管理運営の一手法として、平成22年度に地域図書館1館（青葉区山内図書館）に指定管理者制度を導入した。 ・指定管理者選定評価委員会を開催し、指定管理者の選定および管理運営評価を行う。 								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市山内図書館指定管理者選定評価委員会審査報告書 ・横浜市山内図書館の管理運営に関する基本協定書 ・山内図書館事業報告書 								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
開館時間の延長	単位	目標	225	239	279	280.5	286.5	283.5	286.5
	時間	実績	225.0	239.0					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期指定管理期間：平成22年4月1日から平成27年3月31日まで（5か年間） ・第2期指定管理期間：平成27年4月1日から令和2年3月31日まで（5か年間） ・第3期指定管理期間：令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5か年間） ・令和6年度：山内図書館指定管理者選定評価委員会の開催 								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	市立図書館指定管理事業	188,522	181,937	6,585	物価高騰に伴う増 賃金スライドによる増
	細事業合計	188,522	181,937	6,585		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務	係
	小田川 紀可	久保寺 信行	辻 祥弘	

令和 5年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	サービス課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	一般会計	15 款	6 項	3 目	枝番号 8
事業名称	学校連携・地域連携事業費			政策番号 6	政策指標 2
				施策番号 4	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	1,342						1,342
補助事業							0
単独事業							0
令和4年度	1,275						1,275
増△減	67	0	0	0	0	0	67

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	672	672	775	1,342	1,342	1,342
	市債+一般財源	625	625	728	1,342	1,342	1,342
決算	事業費	765	810	1,278			
	市債+一般財源	765	810	1,278			

事業概要	<p>学校、関係機関及び地域の読書活動に係る団体と連携し、地域や家庭における読書活動支援のための事業を実施します。</p> <p>1 学校連携事業 ①学校司書研修への講師派遣、②学校図書館環境整備相談、③教職員向け貸出、④図書館見学・職場体験の受入</p> <p>2 地域連携・市民協働事業 ①各種ボランティア（読み聞かせ、書架整理、修理）の育成・活動支援、②ボランティア向け講座の開催 ③団体貸出・セット貸出の事業実施、④市内で開催される読書イベントの支援、 ⑤関係機関、団体と連携した企画及び実施 ⑥西区読書活動推進に係る企画及び実施</p> <p>3 子どもの読書活動推進事業 ①家庭内での読書活動啓発のためのパンフレット・ブックリストの作成及び配布、②おはなし会等の企画及び実施</p>							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	学校、関係機関、地域と連携し、乳幼児から青少年までの発達段階に応じた読書活動支援により、子どもの読書習慣の定着及び乳幼児から高齢者までのすべての横浜市民の読書活動を推進します。							
根拠・データ等	<p>「横浜市立図書館年報」を基にした推計※令和4年度、令和5年度は見込み</p> <p>①教職員向け貸出※全館で実施（学校向けセット貸出、母語セット貸出は中央のみで実施） 2年度35,007冊、3年度36,483冊、4年度37,000冊、5年度38,000冊</p> <p>②団体貸出 貸出総冊数（登録団体数）※実施館6館（中央、保土ヶ谷、金沢、港北、山内、戸塚） 2年度22,239冊（179）、3年度17,651冊（165）、4年度16,000冊（155）、5年度15,000冊（145）</p> <p>③グループ貸出 貸出総冊数（グループ数）※全館で実施 2年度27,201冊（534）、3年度38,283冊（579）、4年度40,000冊（600）、5年度42,000冊（620）</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
教職員向け貸出冊数	単位	目標	-	42,000	37,000	38,000	38,000	38,000
	冊	実績	35,007	36,483				
保護者向け、施設職員向け講座	単位	目標	-	18	18	18	18	18
	回	実績	15	23				
ボランティア講座実施回数	単位	目標	-	54	54	54	54	54
	回	実績	38	45				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年度：ボランティア講習会開始（企画運営課所管） 平成22年度：ボランティア養成講座としてサービス課に移管 平成22年度：教職員向け貸出開始 令和3年度：外国語を母語とする児童生徒向け外国語図書セットの学校貸出開始 令和4年度：中央図書館を活用した不登校児童生徒支援事業（新規） 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	学校連携・地域連携事業費	1,342	1,275	67	図書館業務用自動車リース更新による増
	細事業合計	1,342	1,275	67		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	山内 正伸	係長	吉田 薫	係	佐竹 聡子
--------------------	----	-------	----	------	---	-------

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	企画運営課	新規拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	15-6-3-7					
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費	<input checked="" type="checkbox"/> その他	新規拡充									
歳出予算科目	一般会計	15 款	6 項	3 目	枝番号	9	前年度事業名称					
事業名称	新たな図書館像の策定事業				政策番号	6	政策指標	2	施策番号	4	施策指標	1

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	45,000						45,000
補助事業 単独事業							0
令和4年度	0						0
増△減	45,000	0	0	0	0	0	45,000

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	0	0	0	0	0	0
算 市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決 事業費	0	0	0	0	0	0
算 市債+一般財源	0	0	0	0	0	0

事業概要	「図書館ビジョン（仮称）」の策定のため、各種調査や計画策定の支援を行う図書館ビジョン（仮称）策定支援業務委託、設備保守等に関する基礎資料作成業務委託、市民ワークショップ、有識者意見聴取を実施します。							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、図書館法、横浜市立図書館条例及び同規則、横浜市民の読書活動の推進に関する条例、横浜市中期計画（2022～2025）、第4期教育振興基本計画							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>近年、図書館には、資料の収集と提供だけでなく、市民が気軽に集い、交流する「居場所」としての機能や、居心地よく豊かな時間が過ごせる場も期待されるようになってきました。</p> <p>同時に、市立図書館には、全18館のうち6館が築40年を超えている等、施設の老朽化への対応をはじめ、蔵書の充実や電子書籍への対応、運営の効率化など様々な課題があります。</p> <p>市立図書館が、すべての市民が居心地よく豊かな時間を過ごせる場所であるとともに、まちの魅力づくりや魅力向上に貢献していくことを目指して、これからの「横浜市立図書館の目指す姿」や「取組の方向性」を示す「図書館ビジョン（仮称）」を令和5年度に策定します。</p>							
根拠・データ等	<p>【横浜市立図書館年報】</p> <ul style="list-style-type: none"> 18館入館者数：2年度5,104,852人、3年度6,630,539人、4年度（見込）7,000,000人、5年度（見込）7,000,000人 登録者数：2年度883,160人、3年度879,547人、4年度（見込）900,000人、5年度（見込）900,000人 貸出者数：2年度3,189,808人、3年度4,023,174人、4年度（見込）4,050,000人、5年度（見込）4,070,000人 貸出冊数：2年度8,480,384冊、3年度10,947,111冊、4年度（見込）11,000,000冊、5年度（見込）11,050,000冊 予約受付冊数：2年度3,026,572冊、3年度3,467,033冊、4年度（見込）3,537,420冊、5年度（見込）3,537,420冊 							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
市立図書館の 在り方検討	単位	目標	-	-	調査・検討開始	ビジョン策定	-	-
	工程	実績	-	-				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<p>■4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館ビジョン（仮称）策定支援業務委託（通年）、設備保守等に関する基礎資料作成業務委託（～9月末）開始 有識者への意見聴取（通年） 市民ワークショップ（市内4か所）実施 <p>■5月頃</p> <ul style="list-style-type: none"> 素案公表、市民意見募集 <p>■令和5年度後半</p> <ul style="list-style-type: none"> 原案策定、公表 <p>■令和5年度中</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	新たな図書館像の策定事業	45,000	0	45,000	新規事業による増
	細事業合計	45,000	0	45,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整	係
	小田川 紀可	安部 史織	浅井 菜花	